



SDGsを学ぼう

いしかわの海から 世界の海へ



海は地球の表面の約70%を覆っており、私たちの暮らしと深く関わっています。海の環境を守るために自分で出来ることを学び、知識を深めましょう。

申し込み 1月10日(月・祝) 8時～
サイエンスヒルズこまつ
ホームページから



問い合わせ ひととのづくり科学館 ☎22・8610

体験教室 魚よりも海洋プラスチック ごみが多くなるってホント!?

2月20日◎13時30分～15時

ところ サイエンスヒルズこまつ ミラクルラボ

講師 中嶋亮太(海洋研究開発機構)
池田幸應(金沢星稜大学 人間科学部)

対象 小学生以上

参加費 無料 **定員** 20人(先着順)

講演会 あなたの知らない南極の世界「南極の氷がなくなるとペンギンはどうなるの?」

2月27日◎10時30分～11時45分(お話・質問)、11時50分～12時30分(書籍販売・サイン会)

ところ サイエンスヒルズこまつ わくわくホール

講師 渡辺佑基
(国立極地研究所 生物圏研究グループ)

対象 どなたでも

参加費 無料 **定員** 200人(先着順)



連動企画・期間限定! 3Dスタジオ上映番組



南極大陸 ～未知の世界へ～

上映期間 2月27日◎～3月31日◎

参加費 入館料

定員 各回60人(当日先着順)

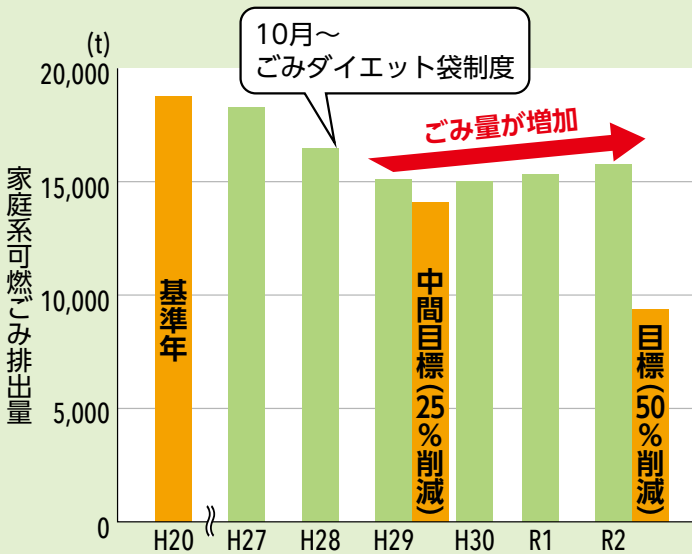
ごみ減量は 目標に届かず!



平均排出量分の指定袋を無償配布する「ごみダイエット袋制度」を導入して5年が経過。令和2年度までに、可燃ごみの量を平成20年度と比べて50%削減を目標として、市民の皆さんと取り組み、家庭系ごみの減量化に一定の効果がありました。

しかし、中間目標の25%減も達成できず、さらに現在はごみの量が増加しつつあります。今一度ごみ減量に向けて取り組んでいきましょう。

問い合わせ 環境推進課 ☎24・8069



市では、9月に環境審議会に諮問し、ごみ制度の見直しについて検討を進めています。

可燃ごみの減量化のために 3R、3バック、3キリに取り組みましょう

